

平成 30 年 4 月 8 日

日本放送協会 理事 大橋一三 殿

NHK放送センター建替工事に関する技術審査委員会

委員長 深尾 精一

NHK放送センター建替工事に関する  
技術提案等の審査及び評価について（答申）

平成 29 年 1 月 10 日付で諮問のありました、NHK放送センター建替工事に関する技術提案等の審査及び評価については、別紙 1-1、別紙 1-2 のとおり答申します。

## 各提案者の評価加算点

評価項目		具体的評価項目	配点	Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
I. 強靱で長持ちする建物	①	具体的な平面図／断面図／総合評価					
		平面図評価	5		3.00		
		断面図評価	5		3.00		
		総合評価	5		3.14		
	②	可変性のある配線及び設備シャフト計画の提案	3		2.14		
	③	いかなる災害時にも放送を継続できる安全な建物	3		2.29		
④	制作事務棟の構造形式など全体設計における構造の考え方及び後期増築設計など	2		1.86			
小計			23		15.43		
II. 街づくりとの調和	①	公園通りのアイストップとなり、代々木公園・代々木体育館などの周辺環境にも調和した建物デザイン					
		情報棟のデザイン	3		2.14		
		周辺環境との調和	3		2.00		
		総合評価	3		2.29		
	②	景観に配慮した鉄塔デザイン	3		1.86		
	③	代々木公園・代々木体育館との調和を考えた全体景観計画	4		2.43		
④	街の賑わいにつながる、いつ来ても楽しい、わくわく感のある公開エリアの考え方	3		1.86			
小計			19		12.57		
III. 創造性を生み出す空間	①	ネット展開やSHVなど、進化し続けるサービスに対応することのできる柔軟な建築計画の提案	5		3.29		
	②	豊かで質の高いコンテンツ制作のための創造性を生み出す空間の提案	5		3.29		
	③	縦横方向への放送設備用配線ルートの拡張性	5		3.57		
	④	創造性を生み出す内部空間の考え方	3		2.57		
	⑤	制作事務棟西側玄関のデザインと高低差のある敷地の人工地盤構成の考え方	2		1.29		
	小計			20		14.00	
IV. 事業継続	①	アプローチの具体的な切替及び利用計画、仮設通路の設定	3		2.00		
		工事動線・運用動線の考え方	3		2.00		
		工事中の振動騒音対策についての考え方	3		2.00		
	②	既存建物との配線ルート構築についての手順・工法について	3		2.00		
	③	既設設備含む配電計画の考え方及び具体的な方法	3		2.00		
	④	全体工程を通じた事業継続についての考え方	4		2.86		
小計			19		12.86		
V. 環境への配慮	①	低炭素型の放送センターと、快適な室環境の両立に関する提案	5		2.71		
	②	ライフサイクルコスト低減のための考え方	5		3.14		
	③	温室効果ガス削減施策	2		1.71		
	④	ユニバーサルデザインについての考え方	2		1.29		
	小計			14		8.86	
VI. 工期短縮	①	工期短縮の提案	2		1.71		
	②	全体設計における確認申請工程及び体制	3		1.86		
	小計			5		3.57	
合計(1~6) 加算点			100		67.29		

※各評価項目毎に各委員の点数を合計し、四捨五入により小数点第8位まで求めた。(上記表示上は小数点第2位まで)

※各具体的評価項目毎の平均点を合計し、評価項目毎の小計および合計加算点(I~VI)を小数点第8位まで算出(上記表示上は小数点第2位まで)

※評価項目 I ①、II ①、IV ①については、総点が大きかったため、細分化して配点した。



## 技術提案の評価項目・配点

評価項目		区分	具体的評価項目	
技術提案	I 強靱で長持ちする建物 強靱で長持ちする建物を目指す	1. 情報棟設計及び施工	① 具体的な平面図／断面図／総合評価	15
			② 可変性のある配線及び設備シャフト計画の提案	3
			③ いかなる災害時にも放送を継続できる安全な建物	3
		2. 全体設計	④ 制作事務棟の構造形式など全体設計における構造の考え方及び後期増築設計など	2
	II 街づくりとの調和 世界を代表する放送局にふさわしく、かつ周囲環境にも配慮した建物を目指す	1. 情報棟設計及び施工	① 公園通りのアイストップとなり、代々木公園・代々木体育館などの周辺環境にも調和した建物デザイン 情報棟のデザイン／周辺環境との調和／総合評価	9
			② 景観に配慮した鉄塔デザイン	3
		2. 全体設計	③ 代々木公園・代々木体育館との調和を考えた全体景観計画	4
			④ 街の賑わいにつながる、いつ来ても楽しい、ワクワク感のある公開エリアの考え方	3
	III 創造性を生み出す空間 公共メディアの拠点として新たな価値を視聴者に提供できる建物を目指す	1. 情報棟設計及び施工	① ネット展開やSHVなど、進化し続けるサービスに対応することのできる柔軟な建築計画の提案	5
			② 豊かで質の高いコンテンツ制作のための創造性を生み出す空間の提案	5
			③ 縦横方向への放送設備用配線ルートの拡張性	5
		2. 全体設計	④ 創造性を生み出す内部空間の考え方	3
			⑤ 制作事務棟西側玄関のデザインと高低差のある敷地の人工地盤構成の考え方	2
	IV 事業継続 運用中の建物近接工事における放送制作・送出や、電源切替時などの事業継続の課題を着実に解決する	1. 情報棟設計及び施工	① アプローチの具体的な切替及び利用計画、仮設通路の設定 工事動線・運用動線の考え方 工事中の振動騒音対策についての考え方	9
			② 既存建物との配線ルート構築についての手順・工法について	3
			③ 既設設備含む配電計画の考え方及び具体的な方法	3
	V 環境への配慮 ユニバーサルデザイン、地球環境及び維持管理を十分考慮した建物とする	1. 情報棟の設計及び施工	① 低炭素型の放送センターと、快適な室環境の両立に関する提案	5
			② ライフサイクルコスト低減のための考え方	5
2. 全体設計		③ 温室効果ガス削減施策	2	
		④ ユニバーサルデザインについての考え方	2	
VI 工期短縮 建設工期の更なる短縮を求める	1. 情報棟の設計及び施工	① 工期短縮の提案	2	
		2. 全体設計	② 全体設計における確認申請工程及び体制	3
		合計	100	